

< 集団討論課題（大学卒業程度・免許資格職（前期）） >

集団討論については、試験日の午前、午後(いずれか受験)ごとに以下の課題の中から1題を出題しました。

なお、課題については、グループ内で活発に議論を行っていただくため、様々な分野から出題しています。

- 大手外国企業による熊本での新工場建設等に伴い、今後ますます多くの外国人の方が熊本で生活されることとなりますが、その方々にとってより住みやすい熊本になるために、本県としてどのような取り組みが必要であるか、グループ内で討論してください。
- 熊本地震からの復興プロジェクトの一環として、被災した各地に人気漫画ワンピースの「麦わらの一味」の像を設置することとしており、10体目となる「ジンベエ像」が、本日宇土市に設置されました。ワンピース像の活用を通じて県全体の交流人口拡大につなげるため、本県としてどのように取り組んでいくべきか、グループ内で討論してください。
- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大等による地方移住への関心の高まりを踏まえ、本県への移住定住を推進するためには、どのような取り組みが効果的であるか、グループ内で討論してください。
- 男性の育児休業取得促進等を目的に、令和3年6月に「育児・介護休業法」が改正され、令和4年4月から段階的に施行されています。男性の育児参加が進まない背景を踏まえながら、男性の育児参加を促進するための取り組みについて、グループ内で討論してください。
- 日本では、本来食べられるのに捨てられる食品「食品ロス」の量が年間570万t（令和元年度推計値）発生しており、1人当たりに換算すると1年で約45kgの量となります。食料資源の有効利用や地球温暖化の抑制につなげるためには、食品ロスを減らす必要がありますが、どのような対策が有効であるか、グループ内で討論してください。
- 近年、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の実現に向けた様々な施策が行われていますが、施策が求められる背景と行政が取り組むべき具体的な施策について、グループ内で討論してください。

- 近年、熊本地震や令和2年7月豪雨のような大規模災害が頻発する中で、県民一人ひとりの防災意識を高めるためには、どのような取組みが有効であるか、グループ内で討論してください。
- 熊本県人口ビジョンによると、このまま何も対策を講じなければ、2060年の熊本県の人口は124.3万人まで減少するとされています。人口減少が本県に与える影響を踏まえながら、必要な取組みについて、グループ内で討論してください。
- 熊本には、「ロアッソ熊本」「熊本ヴォルターズ」「火の国サラマンダーズ」の3つのプロスポーツチームが本拠地を置いており、交流人口の拡大や地域コミュニティの醸成、賑わいの創出など、様々な効果を県民にもたらしています。今後、スポーツを通じた地域の活性化を図るにあたり、本県としてどのように取り組んでいくべきか、グループ内で討論してください。
- 熊本県のPRキャラクター「くまモン」が100年後も愛される存在であるために、現状の課題やその解決策、新たな取組みの提案等について、グループ内で討論してください。
- 熊本県産の食品のブランド力を高め、全国、そして世界に広めていくためにはどのような取組みが有効であるか、グループ内で討論してください。